

【面接試験実施要領】 あくまでも参考例ですので、カスタマイズして実施してください。

① 導入会話：名前の呼び方の確認をし、軽い会話で生徒をリラックスさせる

(会話例)

こんにちは。どうぞ座ってください。

お名前を教えてください。()さん、でいいですか。

テストは、難しかったですか。

では、これから質問をします。

質問が分からないときは、分かりません、と言ってください。いいですか。

② 質疑：個人票に記載のない事項など、確認しておきたいことをリスト化しておく

(質問例と言い換えの例)

日本に来たのは、いつですか。(いつ日本に 来ましたか。)

日本に来てから、学校で勉強しましたか。(日本で 学校に 行きましたか。)

どんな勉強をしましたか。(何を 勉強しましたか。)

得意な科目、不得意な科目は何ですか。(勉強は、何が好きですか。何が嫌いですか。)

将来の夢は何ですか。(どんな仕事を したいですか。)

高校生活で楽しみにしていることがありますか。(高校で、何をしたいですか。)

高校生活について、心配なことがありますか。(何か、心配ですか。)

③ 音読課題：資料を読ませて、読む力、基礎知識、教科語彙力を確認する

(課題例 SDGs パンフレット)

SDGs について、知っていますか。

SDGs とは何か、簡単に説明してください。(SDGs は なんですか。)

パンフレットのこの部分を音読してください。(大きな声で 読んでください。)

(ふりがながあれば読めますか。では、こちらを読んでください。)

どれか一つの項目を選んで、知っていることを詳しく話してください。

(一つ選んでください。どんなことですか。話してください。)

〇〇さんは、そのことについて何ができると思いますか。

(〇〇さんは、どうしたらいいと思いますか。)

どうもありがとう。では、これで面接を終わります。